

にらさき

第1回臨時会（10月）	P2
第3回定例会（9月）	P3
定例会・臨時会議決結果	P5
ここが聞きたい（代表・一般質問）	...	P6

市議会議員と若者の交流会を開催しました



中学・高校生の拠点Miacis(ミアキス)にて



田原議長(向かって左)、小林副議長(向かって右)

就任あいさつ

市民の皆様には、日頃から葦崎市議会に対しまして、格別のご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

私たちは、平成29年第1回臨時会におきまして、第65代議長、第66代副議長に就任いたしました。

さて、議会は、執行部が取り組んでいることに対し、市民のための事業展開が図られるよう、適正な執行がされているかを検証し、意見や提言をしていくことが重要な責務の一つであることを、議員一人一人が深く認識して活動していかなければなりません。また、福祉・教育の充実や議会報告会などを通じてお聞きした議員の定数のあり方なども、検討していかなければならないことと承知しています。

私たちは、市民の皆様の幸せと、本市の一層の発展に軸足を置いて、現状の把握と改善、そして未来を見据えた積極的な取り組みに力を注いでいきますので、今後も議会活動への変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。



10月21日、市民交流センター「ニコリ」のミアキスで、議会から6名の議員が出席し、「最強のまちづくり」をテーマに、中学・高校生、大学生を交えたグループに分かれ、テーブルを囲みミーティングをしました。
本市議会として初めての取り組みでしたが、非常に有益な時間であったので、今後も継続して実施していけるよう機会を設けていきます。



平成29年第1回
臨時会
10月

平成29年第1回臨時会は、10月30日から11月1日までの3日間の会期で開催しました。本臨時会では、専決予算の承認、条例の一部改正、契約の締結の審議、正副議長、組合等の議員の補欠選挙、監査委員の選任、及び議会運営委員会、各常任委員会の委員の選任を行いました。
なお、本臨時会で審議した議案等、また採決の結果については、5頁の「平成29年第1回臨時会議決結果一覧表」をご覧ください。

【各委員会の構成】

本市議会では、葦崎市議会委員会条例で、議会運営委員会、総務教育常任委員会、市民生活常任委員会、産業建設常任委員会及び財務常任委員会を置くことや委員会の定数などが定められています。

なお、各委員会の構成は次のとおりです。

□ **議会運営委員会（7人）**

- 委員長 宮川 文憲
- 副委員長 金井 洋介
- 委員 小林恵理子 一木 長博 森本由美子
輿石 賢一 西野 賢一

□ **財務常任委員会（15人）**

- 委員長 守屋 久
- 副委員長 木内 吉英
- 委員 小林恵理子 一木 長博 森本由美子
輿石 賢一 山本 雄次 清水 康雄
高添 秀明 宮川 文憲 浅川 裕康
渡辺 吉基 内藤 正之 小沢 栄一
金井 洋介

□ **総務教育常任委員会（6人）**

- 委員長 山本 雄次
- 副委員長 金井 洋介
- 委員 一木 長博 小林 伸吉 西野 賢一
守屋 久

□ **市民生活常任委員会（6人）**

- 委員長 清水 康雄
- 副委員長 木内 吉英
- 委員 小林恵理子 田原 一孝 浅川 裕康
内藤 正之

□ **産業建設常任委員会（6人）**

- 委員長 高添 秀明
- 副委員長 小沢 栄一
- 委員 森本由美子 輿石 賢一 宮川 文憲
渡辺 吉基



【選挙】

■ 議長選挙

当選 田原 一孝 議員 【投票総数 18票】
〔田原 一孝 議員 9票 奥石 賢一 議員 7票〕
〔小林恵理子 議員 2票〕

■ 副議長選挙

当選 小林 伸吉 議員 【投票総数 18票】
〔小林 伸吉 議員 9票 守屋 久 議員 7票〕
〔渡辺 吉基 議員 2票〕

■ 峡北広域行政事務組合議員の補欠選挙（選挙第5号）

峡北広域行政事務組合理約の規定により本市議会から6人を選出するもので、指名推選により、奥石 賢一議員、高添 秀明議員、守屋 久議員、内藤 正之議員、木内 吉英議員、金井 洋介議員が当選しました。

なお、事務組合の議会の議員定数は20人で、構成団体である北杜市議会で10人、甲斐市議会で4人とすることが同組合理約で定められています。

■ 峡北地域広域水道企業団議員の補欠選挙（選挙第6号）

峡北地域広域水道企業団組合理約の規定により本市議会から4人を選出するもので、指名推選により、森本 由美子議員、西野 賢一議員、宮川 文憲議員、浅川 裕康議員が当選しました。

なお、企業団の議会の議員定数は12人で、構成団体である北杜市議会で7人、甲斐市議会で1人とすることが同企業団組合理約で定められています。

■ 山梨県後期高齢者医療広域連合議員の補欠選挙（選挙第7号）

本市議会選出議員 高添 秀明議員が山梨県後期高齢者医療広域連合議員を辞職し、その後任者を選出するもので、指名推選により清水 康雄議員が当選しました。

なお、広域連合は山梨県内全27市町村をもって組織されており、議会の議員定数は27人で、構成する市町村の議会から1人を選出することが定められています。

【人事】

■ 監査委員の選任について（議案第67号）

市議会議員選出の監査委員 森本 由美子議員の辞任に伴い、その後任者の選任について市長から議会の同意を求める提案がされ、西野 賢一議員の就任に同意しました。

【契約の締結】

■ 甘利小学校既存校舎大規模改修建築主体工事請負契約の変更について（議案第66号）

工事の請負契約を次のとおり変更するため、韮崎市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定（議会の議決に付さなければならない契約は、予定価格1億5,000万円以上の工事又は製造の請負）により市長から提出され、審議しました。

- 1 契約変更の理由： 外構工事、防水工事等の追加に伴う設計変更による。
 - 2 契約変更事項： 契約金額421,200,000円を88,020,000円増額し、509,220,000円とする。
- ※この契約変更は、平成28年第4回定例会（12月）で議決した工事請負契約の変更に係るものです。（議決した契約は、議会だより171号に掲載しています。）

平成29年
第3回
定例会

9月

平成29年第3回定例会は、9月7日から27日までの21日間の会期で開催しました。今議会では、市長から提出された各会計の平成28年度決算の認定や平成29年度補正予算議案、条例の制定及び一部改正、請願、意見書についても慎重に審議を重ね、採決しました。審議の中で、議案第56号及び議第4号（議員発議の意見書）に対しては討論の申し出があり、採決の前に賛成の立場、反対の立場から、それぞれ議員が討論を行いました。

なお、本定例会で審議した議案、選挙及び採決の結果については、5頁の「平成29年第3回定例会議決結果一覧表」をご覧ください。

【平成28年度決算及び平成29年度補正予算】

平成28年度の決算では、一般会計決算（歳入総額141億4,379万7千円、歳出総額135億6,500万8千円）のほか、特別会計、企業会計に係る各決算、また平成29年度の補正予算として、一般会計（9,832万5千円の増額補正）、介護保険特別会計（1億993万8千円増額補正）、青木御座石財産区特別会計補正予算（400万円の増額補正）が市長から提出され、予算、決算に係ることを所管する財務常任委員会で審査しました。

※平成28年度決算の状況は「広報にらさき11月号」の特集「韮崎市の財政状況を公表」をご覧ください。

■ 平成29年度一般会計補正予算（第2号）に係る主な歳出

□ 甘利小学校大規模改修事業費：101,452千円

● 建築主体工事費 …………… 88,020千円

（内訳

・ 中庭整備工事費 …………… 10,800千円

・ 外構工事費 …………… 54,000千円

・ 既存施設の調査結果による

追加工事費 …………… 23,220千円

● 電気設備工事費 …………… 11,945千円

（内訳

・ 既存設備の調査結果による追加工事費 …… 11,945千円

● その他附帯工事費 …………… 1,487千円

（内訳

・ 警備設備の移設工事 …………… 557千円

・ 構内LAN配線の移設工事 …………… 930千円

【条例】

■ 市立保育所の再編に伴う関係条例の整備等に関する条例〔議案第56号〕

市立保育園の民営化及び再編第2保育園の整備に伴い、園の名称変更等を行うもので、「藤井保育園」を「たんぼぼ保育園」に名称を変更し、児童福祉法等に合わせて、「保育園」を「保育所」に変更する用語の整理等がされます。

・ 施行期日：平成30年4月1日

※「葦崎西保育園」の民営化後の名称は、「すみれ葦崎保育園」に決定されました。

【意見書】

■ 教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書の提出について〔議第3号〕

【意見書の概要】

子どもたちの教育環境の改善及び教育の機会均等と水準の維持向上を図るためには、義務教育費国庫負担制度を拡充し、教職員定数を改善する必要があることから、地方交付税を含む国における教育予算の拡充等を求める。

■ 「全国森林環境税」の創設に関する意見書の提出について〔議第4号〕

【意見書の概要】

市町村が継続的に森林の整備、保全に取り組むことができるよう、安定した財源の確保に向けての「全国森林環境税」を早期に導入するよう求める。

□ 両意見書は議会の意思として、衆議院議長、参議院議長及び内閣総理大臣ほか関係大臣に提出しました。

【市有財産の処分・貸付け】

■ 建物の処分について〔議案第61号〕

■ 土地の貸付けについて〔議案第62号〕

上記2議案については、葦崎西保育園の民営化に伴い、平成30年4月から社会福祉法人すみれ福祉会が同園を運営するに当たって、当会に、園舎、プール及び附帯設備を譲与し、敷地（2,257.27㎡）を平成30年4月1日から平成40年3月31日まで無償で貸し付けることについて、地方自治法第96条第1項第6号の規定により市長から提出されたものです。

【人事】

■ 教育委員会委員の任命について〔議案第63号〕

教育委員会委員 内藤 慶子氏の任期が平成29年10月4日満了となるため、その後任者の選任について市長から議会の同意を求める提案がされ、堀川 薫氏（龍岡町）の選任に同意しました。

■ 固定資産評価審査委員会委員の選任について〔議案第64号〕

固定資産評価審査委員 小野 千秋氏の任期が平成29年9月24日満了となるため、その後任者の選任について市長から議会の同意を求める提案がされ、小野 千秋氏（旭町）の再任に同意しました。

【請願】

今議会に次の請願が提出されました。

■ 教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書〔請願第29-3号〕

平成29年 第3回定例会議決結果一覧表

賛否のあった議案

○賛成 ●反対（西野賢一議長を除く）

議案番号	件名	結果	金井洋介	木内吉英	小沢栄一	内藤正之	渡辺吉基	浅川裕康	守屋久	宮川文憲	高添秀明	清水康雄	山本雄次	田原一孝	小林伸吉	奥石賢一	森本由美子	一木長博	小林恵理子	
議案第56号	市立保育所の再編に伴う関係条例の整備等に関する条例	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第61号	建物の処分について	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議案第62号	土地の貸付けについて	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
認定第1号	平成28年度一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
認定第2号	平成28年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
議 第4号	「全国森林環境税」の創設に関する意見書の提出について	可決	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●

全会一致の議案

議案番号	件名	結果
報告第11号	平成28年度健全化判断比率の報告について	了承
報告第12号	平成28年度簡易水道特別会計に係る資金不足比率の報告について	了承
報告第13号	平成28年度下水道事業特別会計に係る資金不足比率の報告について	了承
報告第14号	平成28年度国民健康保険葦崎市立病院事業会計に係る資金不足比率の報告について	了承
報告第15号	平成28年度水道事業会計に係る資金不足比率の報告について	了承
議案第52号	平成29年度一般会計補正予算（第2号）	可決
議案第53号	平成29年度介護保険特別会計補正予算（第2号）	可決
議案第54号	平成29年度青木御座石財産区特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第55号	工場立地法に基づく緑地面積率等に係る準則を定める条例	可決
議案第57号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決
議案第58号	地域包括支援センターの設置者が遵守すべき基準に関する条例の一部を改正する条例	可決
議案第59号	再編第2保育園及び藤井公民館整備に伴う建築主体工事請負契約の締結について	可決
議案第60号	甘利第3配水池築造工事請負契約の締結について	可決
議案第63号	教育委員会委員の任命について	同意
議案第64号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
認定第3号	平成28年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定第4号	平成28年度簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定第5号	平成28年度下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定第6号	平成28年度介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定第7号	平成28年度介護サービス事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定第8号	平成28年度第一鈴嵐恩賜林保護財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定第9号	平成28年度第二鈴嵐恩賜林保護財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定第10号	平成28年度第二御座石前山恩賜林保護財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定第11号	平成28年度旭山恩賜林保護財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定第12号	平成28年度八森恩賜林保護財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定第13号	平成28年度戸沢日影半腹裾恩賜林保護財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定第14号	平成28年度青木御座石財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
認定第15号	平成28年度国民健康保険葦崎市立病院事業会計決算の認定について	認定
認定第16号	平成28年度水道事業会計決算の認定について	認定
請願第29-3号	教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書	採択
議 第3号	教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書の提出について	可決

平成29年 第1回臨時会議決結果一覧表

全会一致の議案

議案番号	件名	結果
報告第16号	専決処分の承認を求めることについて（平成29年度一般会計補正予算（第3号））	承認
議案第65号	公告式条例の一部を改正する条例	可決
議案第66号	甘利小学校既存校舎大規模改修建築主体工事請負契約の変更について	可決
議案第67号	監査委員の選任について	同意
議 第5号	北朝鮮の相次ぐ弾道ミサイルの発射及び核実験に抗議し、国の断固たる対応と国民の安全・安心の確保を求める意見書の提出について	可決
選挙第5号	峡北広域行政事務組合議員の補欠選挙について	当選
選挙第6号	峡北地域広域水道企業団議員の補欠選挙について	当選
選挙第7号	山梨県後期高齢者医療広域連合議員の補欠選挙について	当選

委員会活動報告

各議案番号の件名については、5頁「平成29年第3回定例会議決結果一覧表」をご覧ください。

総務教育常任委員会

9月7日・27日
委員会開催

〔主な審査事項〕

- 議案第59号及び第60号 右の2議案は、審査の上、採決の結果、全員一致で可決すべきものとすることに決しました。
- 議案第29-13号 (新規案件)

右の請願は、審査の上、採決の結果、全員一致で可決すべきものとすることに決しました。

- 11月1日 委員会開催
- 議案第65号及び第66号 右の2議案は、審査の上、採決の結果、全員一致で可決すべきものとすることに決しました。

市民生活常任委員会

9月27日 委員会開催

〔主な審査事項〕

- 議案第56号、第57号、第58号、第61号及び第62号

右の5議案は、審査の上、採決の結果、議案第56号、第61号及び第62号は挙手多数で、第

57号及び第58号は全員一致で可決すべきものとすることに決しました。

産業建設常任委員会

9月22日 委員会開催

〔主な審査事項〕

- 議案第55号
- 右の議案は、全員一致で可決すべきものとすることに決しました。

市議会議員の虚礼廃止にご理解をお願いします

議員は、選挙区内で次のようなことは、公職選挙法で禁止されています。

- 各種行事に金品を贈ること。
 - お中元、お歳暮、花輪、祝儀等(親族などを除く)を贈ること。
 - 年賀状や暑中見舞いなどのあいさつ状(自筆の返答を除く)や有料のあいさつ広告を出すこと。
- 市民各位のご理解をお願いいたします。

にらさきのまちづくりここが聞きたい

11人の議員が市政を問う

代表質問 一般質問

代表質問及び一般質問の内容は、項目は抜粋、質問と答弁は要約したものです。詳細な内容は、「[韮崎市ホームページ→市議会→会議録検索](#)」をご覧ください。録画中継も配信しています。

代表質問



宮川 文憲 議員
[韮真クラブ]

公共施設の再編整備について

質問 今後の人口減少に伴う財源の縮小を見込み、公共施設の整理統合と複合施設の推進を図り、住民ニーズに合った魅力ある施設をどう造るかが大切であり、市が保有する公共施設数や延べ床面積、大規模改修の目安となる築30年を経過した施設数が全体で何%を占めるのか、また長寿命化の方策と目標とする施設面積の20%削減方針に係る内容はどのようなものか。

答弁市長 市が保有する公共施設数は126施設、延べ床面積は19万3236平方メートルです。このうち築30年を経過した施設は7万4701平方メートルで、全体の38.7%です。また施設の長寿命化の方策と施設面積20%削減方針については、各施設の老朽化状況や設置目的、利用状況

などを踏まえ、本年度末までに個別施設計画を策定します。

その他質問

- ◆住宅火災の防災体制づくりについて
- ◆今後の保育園改修計画について
- ◆韮崎市立静心寮の運営について
- ◆企業誘致と移住・定住対策について

赤ワインの丘プロジェクトの事業名の変更と事業推進について

質問 赤ワインの丘プロジェクト基本構想について「穂坂・上の山ワインブランド化事業」に名称を変更することを聞いていますが、変更理由と組織の立ち上げについて併せて、今後のブランド化への具体的な取り組みの方法は。

答弁市長 事業化可能性調査により、ブランド化を最優先して進める方針から事業名を変更しました。事業展開については、新たな組織は立ち上げずに農林課、商工観光課を中心に取り組み、今後、地元生産者や新設のワイナリーとの連携を図りながら進めていきます。

次に家族への働き掛けについては、式典などへの参加を呼び掛けるとともに、活動する姿をお知らせするなど、理解が得られるよう努めていきます。

韮崎市消防団の対応について

質問 消防団活動は、予防業務、警備業務等々、その活動範囲は拡大しており、消防団員の活動は、忙しいイメージを持たれているので、団員確保に向けての取り組みについて順次質問する。

先ず事業所に消防団活動の理解を得る働き掛けについて、次に活動業務の見直し検討について、次に消防団の活動には、家族の支援が不可欠であり、家族への働き掛けについてはどのような考えか。

答弁市長 事業所への働き掛けについては、広報やホームページ、消防新聞などを通して、消防活動への協力を要請しています。

次に消防団活動については、今後も協力員の募集など、引き続き、団員負担の軽減に努めていきます。

代表質問



一木 長博 議員
[葦真クラブ]

その他質問

- ◆農業振興について
- ◆安全・安心に生活できる地域体制の構築について
- ◆葦崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

葦崎市職員の採用試験について

質問 山梨市(前)市長の職員採用に関わる不正は、本市議会としても非常に大きな衝撃でした。

本市の職員採用試験は山梨市と異なり、第3次試験までと聞いています。

試験内容、採点方法は、どのようにされているのか。特に、面接試験等の採点に市長が関与するとの報道もありましたが、その関与の仕方と、市長が関与することについての見解をお尋ねします。

答弁市長 本市の職員採用試験の内容と採点方法についてです。

第1次試験では、教養試験、専門試験及び小論文試験を実施し、その採点は、教養試験・専門試験については、試験問題の作成者である公益財団法人に委託し、小論文試験については、私、副市長、教育長、

変更したことはなく、補欠合格のような制度も設けていません。
質問 今回の事件を受け、今後、市職員の採用試験の方法を変更する考えがあるかどうかについて、考えをお聞かせします。

答弁市長 今後の試験方法の変更については、他の市の動向等を踏まえ、調査・研究していきたいと考えています。

質問 改めて、市長の今回の事件に対する考えをお聞かせします。

答弁市長 組織は人なりと言いますが、採用試験で人材を正しく採用していくことは、私が市長の職を退いた後も、職員たちは本市の行政を担っていく貴重な財産であり、不正採用などは、当然あってはならないことだと考えています。

この観点からも、私自身も受験者の適正を自分の目で確かめていくことは、今後も続けていきたいと思っております。

また、特に面接等は非常に重要だと思っておりますので、この方針で続けていきたいと思っております。

代表質問



守屋 久 議員
[葦政クラブ]

その他質問

- ◆有害鳥獣対策について
- ◆道路整備について

市税の徴収状況について

質問 山梨県内の市町村税徴収率は全国平均を下回る状況から、本市の実情と徴収率向上の対策についてお聞かせします。

答弁市長 本市の実情については、昨年度の市税現年分の徴収率は98.64%となり、前年を上回りますが、滞納繰越分は、徴収困難な案件もあり、徴収率の向上に苦慮しているところですが、また、本市の対策については、早期の電話催告や分納相談、実態調査や財産調査等を徹底し、徴収及び滞納処分を行っています。

今後からは、なお一層の強化を行い、税負担の公平性を確保するとともに、徴収率向上に努めていきます。

少子化・人口減少に対応した活力ある学校教育の推進について

質問 学校の小規模化への対応策として、小規模校のメリットを活かし、デメリットの解消と緩和をさせ、小規模校を活性化させるための文部科学省から委託を受けたモデル事業の1校として、穂坂小学校が指定校となっておりますが、当該の状況をお聞かせします。

答弁教育長 小規模校である穂坂小学校のメリットとしては、児童一人ひとりと深く関わることに、きめ細かな学習指導や生徒指導を行うことができます。

またICT機器を積極的に活用し、個々の発表の機会を多用して、考えを深めるとともに、専門的な知見を有する講師を特別活動の授業に活用するなど、特色ある教育を推進することができます。

峡北広域行政事務組合のごみ処理施設について

質問 地元龍岡町塵芥焼却場対策委員会との協定締結を進める中で、峡北中巨摩、峡南地域の11市町を対象とした、県の新たなごみ処理施設広域化計画について新聞報道がありました。本市の見解をお聞かせします。

答弁市長 現在、県において新たな広域化計画の策定を予定しており、過日、Aブロック内の一部事務組合の代表者会議において、平成43年4月の

操作開始を自途とした、ごみ処理の広域化が合意されました。本市としては、今後、ごみの減少傾向が見込まれるので、費用対効果を考慮し、ごみ処理の広域化が望ましいと考えています。

代表質問



興石 賢一 議員
【協伸クラブ】

その他質問

◆ 葦崎市における人口減少対策について

山梨県におけるごみ処理広域化計画による峡北広域行政事務組合(エゴパークたつおか)について

この施設は50年近く、この龍岡の地にあるわけで、当初は近隣に大変迷惑をかけ、地元では何度となく移転の要望をしてきたことは承知のとおりであり、今回も1年以上前から延長の申し出による延長条件の話合いが続いてきたが、県のゴミ処理広域化計画が報道され、状況が一変し、県のごみ処理広域化計画に加わることが示された。地元民には施設の存続に對して、理解と協力をお願いしているが、今度の変更するのでは、到底理解は得られないと思う。広域化された新施設の稼働は今から何年先になるのかわからないが、

三処理問題は、未来永劫に続くものであり、市民に最も負担のかからない方法を選択しなければならぬが、どのように説明するのかお聞きする。

三処理問題は、未来永劫に続くものであり、市民に最も負担のかからない方法を選択しなければならぬが、どのように説明するのかお聞きする。

【答】市長 県のごみ処理広域化計画に加わり、Aブロックのごみ処理施設を一つに集約することが、費用対効果の面から最も望ましいと考えているので、市民の負担の軽減に努めていきます。

【答】市長 県のごみ処理広域化計画に加わり、Aブロックのごみ処理施設を一つに集約することが、費用対効果の面から最も望ましいと考えているので、市民の負担の軽減に努めていきます。

【答】市長 県のごみ処理広域化計画に加わり、Aブロックのごみ処理施設を一つに集約することが、費用対効果の面から最も望ましいと考えているので、市民の負担の軽減に努めていきます。

【答】市長 県のごみ処理広域化計画に加わり、Aブロックのごみ処理施設を一つに集約することが、費用対効果の面から最も望ましいと考えているので、市民の負担の軽減に努めていきます。

【答】市長 県のごみ処理広域化計画に加わり、Aブロックのごみ処理施設を一つに集約することが、費用対効果の面から最も望ましいと考えているので、市民の負担の軽減に努めていきます。

化計画が出されたのでその計画に沿っていきますというだけでは、龍岡町の委員会、また町民の皆さん方は納得し難いのではないかと。新しい施設を建設するのに4年4カ月を要するから、平成34年3月30日までの間、今の施設を稼働することはやむを得ないので認めようとしていたところに、この変更をすることに對して、組合を構成する他市にも説明ができないのではないかと。今後の見通しをどのように捉えているのかお聞きする。

【答】副市長 長年にわたって地元の皆様にはご苦労をおかけしました。また、市が平成29年11月という約束を守れず、使用期間の延長をお願いしていることも十分承知しています。今回の県のAブロックの広域化計画は唐突な感もありましたが、対象の11市町が広域化に向けて前向きに考えた結果、今回の集約に至ったものであり、地元の龍岡町の皆さんからもごみ処理場の早期移転という気持ちも聞き及んでいまして、地元の方には経緯、目的等も含め、丁寧に説明をしていきたいと思っております。

【答】副市長 長年にわたって地元の皆様にはご苦労をおかけしました。また、市が平成29年11月という約束を守れず、使用期間の延長をお願いしていることも十分承知しています。今回の県のAブロックの広域化計画は唐突な感もありましたが、対象の11市町が広域化に向けて前向きに考えた結果、今回の集約に至ったものであり、地元の龍岡町の皆さんからもごみ処理場の早期移転という気持ちも聞き及んでいまして、地元の方には経緯、目的等も含め、丁寧に説明をしていきたいと思っております。

代表質問



小林恵理子 議員
【日本共産党】

その他質問

- ◆ 市長の政治姿勢について
- ◆ 安心して老後を過ごすための介護保険制度について
- ◆ 葦崎西保育園の民営化について

児童・生徒や高齢者等に対する民間バス利用料金補助について

【質問】 8月の高校生議会にて、「葦崎市民バスは一回100円で利用しやすいが、山梨交通バスは高いので、市民バスを増やしてほしい。」と要望が出されました。市は、民間バスと市民バスとの運賃の差が大きいことは十分承知しているのですが、今後、利用料金の支援策を速やかに検討していくと、答弁しています。

【答】市長 民間バス料金の支援策は、高校生はもとより、高齢者、障がい者等に対しても検討されるべきと考えます。市の見解を求めます。

【答】市長 民間バスを利用される高校生や高齢者、障がい者の方々についても、市民バス料金と均衡が保てるよう、民間事業者と実現可能な運用方法

について、現在、調査・研究を進めています。

市道の整備について

【質問】 北東地区の議会報告会で、市道(穴山)5号線の延伸について議会からは、「市は県営・農業地域活性化農道整備事業による農道整備を目指して、県に事業採択を働きかけている状況であること。」「今後関係する中田町、藤井町も含め、地区長と市議会議員の連絡会をつくり、合意形成や連携をとっていくこと。」「などを報告しました。

【答】市長 先ずはルート決定など、地域の合意形成が必要であると考えています。

【答】市長 先ずはルート決定など、地域の合意形成が必要であると考えています。

は、最近倒木もありました。市道(穴山)5号線を拡幅し、安全にスクールバスが通行できるようにする道路整備は、最優先で取り組むべき課題と考えます。市の見解を求めます。

【質問】 現在、市道(藤井)6号線の東京エレクトロン葦崎文化ホールから葦崎北東小学校までの間で施工している道路整備事業は、完成間近と聞いています。本事業は、平成24年度に総延長4,500メートルが国の社会資本整備総合交付金事業として採択され、スタートしたものです。

【答】市長 今後の事業計画はどのようなのか。「早期の完成を要望したい。」といった地域の声があります。関係者には、市から今後の計画や安全対策、水路問題などの老朽化対策をどう進めていくのか説明することが必要です。市の見解を求めます。

【答】市長 葦崎北東小学校から先については、新たな事業の採択など、今後の整備方針を検討していきます。

代表質問



小林 伸吉 議員
【公明党】

その他質問

- ◆農業行政について
- ◆移住・定住対策について

リーダー
ー連絡
協議会
では、
副会長
として
参画し
ていた
だいて

市民の生命を守る 防災・減災対策に ついて

質問 全国各地で女性の視点を活かした防災対策の充実が図られているが、本市はどのように具現化されているのか。

答 本市は、備蓄の面では市内8カ所の防災備蓄倉庫に、避難所での女性の着替え、授乳等に配慮したプライベートルーム用資材を配備しています。

質問 女性視点を活かした防災対策の確立のためには、防災会議への女性の進出、女性の防災・減災リーダーの育成、防災訓練、避難所運営への女性の参加等が必要と考えるが、本市の取組は。

答 女性の参画については、地域防災計画を策定する防災会議に、赤十字奉仕団委員長と女性団体連絡協議会長の2名を委嘱し、自主防災組織連絡協議会、地域減災

リーダー
ー連絡
協議会
では、
副会長
として
参画し
ていた
だいて

います。また、地域減災リーダーは約1割が女性であり、特定地区総合防災訓練においても食糧物資班等のスタッフとして積極的に参加していただいています。

質問 運転免許証サイズへのヘルプカードは、障がいや難病を抱えた人が、自分の連絡先や必要な支援を記入しておき、災害時や平時と異なったことが起きて困ったときに提示し、周囲に手助けを求めていることを知らせることができるとは、多くの障がい者の助けとして有効なことから、県内他市でも既に導入されている。導入、普及は必要だと思つが、本市の考えは。

答 災害など緊急時における障がい者支援のため、導入に向けて検討していきます。

国民健康保険について

質問 国民健康保険制度は、平成30年から都道府県が財政主体になり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等の国民健康保険運営の中心的な役割を担うこととされているが、県から提示される国民健康保険納付金算定係数、標準保険料率の提示スケジュール等はどのような状況か。

答 平成30年度からの移行に向け、12月に県で示す仮係数により、算定した納付金等が市町村に提示され、それをもとに国保運営協議会での議論や当初予算に向けた作業を開始します。最終的には、1月の確定係数による算定結果に基づき決定します。

質問 現在、本市も資産割を含めた4方式で保険税を賦課徴収しているが、資産割比率はどのような状況か。新聞報道では、資産割の比率の高い市町村は3方式の算定方法に変更すると保険料(税)の大きな変動が予想されるとのことだが、その際の本市の対応は。

答 本年度の資産割比率は9.89%であり、今後、算定方法の移行等について、運営協議会において議論していきます。

一般質問



高添 秀明 議員
【荏真クラブ】

その他質問

- ◆子どもたちの公共施設使用料について
- ◆中小企業の育成について
- ◆新府城跡の整備について
- ・駐車場について
- ・整備計画について
- ・ガイダンス施設について

活性化に向けた住宅政策について

質問 大胆な住宅政策の展開は、人口減少や少子化に歯止めをかけ、本市の活性化につながるかと考えている。優良企業に勤務し高所得を得ている人たちに、市内の賃貸住宅に定住してもらうことや、市内に戸建て住宅を建設してもらう方法を考えてはどうか。

答 高額所得者の市内の賃貸住宅への定住については、以前から大手住宅メーカーから生活利便性の高い荏真駅前から市文化ホール方面にかけて、住宅建設用地の需要に対する適地の確保に苦慮しているとの話を伺っています。引き続き関係者をはじめ、地元職員からの情報収集による優良物件地の把握と民間事業者への情報提供に努めるとともに、中古賃貸住宅を活用した空き家対策と

して、民間事業者や個人に対するリノベーション助成制度の調査研究を行い、民間活力を活用した定住環境の整備の後押しを積極的に進めていきます。

また、高額所得者の市内への戸建て住宅の建設については、賃貸住宅と同様に、民間活力を活用した宅地開発を後押ししていきます。これらのことに併せ、誘致企業の従業員に対する住居費助成制度の創設など、市内への居住誘引策を検討していきます。

質問 民間の企業が苦慮している事項に、行政が新たな制度の創設や既存の制度の見直しなどを行い、手助けすることが必要ではないか。

答 企画財政課長 人口政策としての新たな住宅政策について、今後検討していきたいと考えています。

奨学金制度の改善について

質問 高校生議会で給付型奨学金制度の創設について質問がありましたが、現行の奨学金制度の見直しをする考えはあるのか。

また、高校生も対象にすべきであり、以前質問した他の制度との連携はどのような状況か。

答 広く就学困難者への支援をするものとして、市育英奨学金貸付制度をより多くの市民に利用していただき、将来的にも長く存続していくためには、現在の貸付額や返還免除制度が適正であると考えます。

また、高校生を対象とすることに、高等学校等就学支援金制度により授業料の軽減が図られているので、見直しは考えていません。

なお、他の制度との連携については、一般財団法人仲田育成事業団との連携を検討してきましたが、現在市内の学生に限定した連携までには至っていません。

また、高校生を対象とすることに、高等学校等就学支援金制度により授業料の軽減が図られているので、見直しは考えていません。

なお、他の制度との連携については、一般財団法人仲田育成事業団との連携を検討してきましたが、現在市内の学生に限定した連携までには至っていません。



内藤 正之 議員
[誼真クラブ]

その他質問

- ◆山梨県ごみ処理広域化計画について
- ◆教育問題について
 - ・教育現場での事故対応について
 - ・教職員の多忙化解消について

課税事務について

質問 県内の他市において、課税の誤りにより固定資産税が過徴収されていたことが発覚しました。適正な課税事務、また検証も必要との指摘がされていますが、本市のシステムの運用及びチェック体制はどのように行われているかお聞きします。

答 市長 他の自治体の事例から、その原因はデータ入力、課税条件設定、課税システム及び操作マニュアルなどの誤りが考えられます。本市では、これらの誤りが発生しないよう、入力したデータや、課税システムから出力されるチェックリストのそれぞれをダブルチェックするとともに、サンプルの抽出による手計算での確認も合わせて行っています。なお、他の自治体で発生した課税ミスについても、同様の誤り

葦崎警察署の移転について

質問 市民が安全で安心して生活できる地域体制の構築には、警察行政の存在は欠かせません。葦崎警察署が移転した後、関連する施設は存在するのか、現時点での状況をお聞きします。

答 市長 新しい警察署については、本年6月の県議会において、用地取得費、建設設計費等の予算が可決され、平成32年度末に完成する予定と伺っています。葦崎警察署の移転に伴い、治安対策が後退することがないよう、巡回を多くするなど、目に見える対応を要請するとともに、駅前交番の大型化による機能の拡充と体制の強化を図り、移転後の影響が最小限となる

生活困窮世帯における子どもへの学習支援について

るよう要望しています。

質問 生活困窮者自立支援法の施行に加えて、生活困窮者自立支援制度の創設により、支援を総合的に行うことが、地方自治体に求められましたが、周知はどのような手段で行ったのか。また、支援内容、参加者数、今後の日程についてもお聞きします。

答 市長 周知の手段については、教育現場を通じ、個々の実情に配慮する中で、就学援助と同様の細心の注意を払い、周知し、参加を求めました。また、支援内容については、教員OB等の学習支援員が一人一人の学習ペースに合わせて、夏休み特別講座として2日間通常の学習支援として1日集合方式により3時間程度の学習支援を行いました。なお、参加者数は、申込者17名、3日間で14名の参加があり、今後の日程については、毎週日曜日、午前9時より約3時間実施することとしています。

ひとり暮らしの高齢者への対応について

質問 入院や施設への入所及び住宅入居契約に必要な連帯保証人と、手術に必要な同意者確保の現状と支援策は。

答 市長 ひとり暮らし高齢者の困りごとについては、民生委員をはじめとした地域の関係者と庁内関係各課が連携を図り、各種相談に応じています。連帯保証人を確保できないひとり暮らし高齢者や、手術時の同意者については、包括的支援事業である総合相談支援業務において、その都度、医療機関や施設と連携を図りながら対応を協議し、相談者の状況に合わせた支援を行ってまいります。

質問 具体的な支援策はあるのか。

答 介護保険課長 初期段階の相談対応としての確かな状況把握を行い、専ら、継続していけるよう検討していきます。

金井 洋介 議員
[誼政クラブ]

その他質問

- ◆ワールド・ロボット・サミットについて
 - ・ロボ導入現場見学プログラムへの応募について
 - ・学生とのコラボレーションについて

質問 現時点で有効な制度がないように感じるが、支援策の構築が必要では。

答 介護保険課長 必要な医療と介護サービスの提供がされていないとの指摘で、厚生労働省でも施策等を検討するという情報もあるので、注視しながら、より具体的な施策を研究していきます。

教育行政について

質問 児童自らが学ぶ楽しさや、分かる喜びを経験することを目的とした学力向上フオーアアップ事業の継続は。

答 教育長 夏期休業中に延べ2,944名の児童が参加しました。今後、教員の負担とならないよう配慮しながら、

質問 甘利小学校の大規模改修工事に補正予算として計上された約1億円の工事の内容は。

答 教育課長 建築主体工事として、中庭を子どもたちの語らいの場として整備する工事、校舎南側改良、段差解消、校庭へのスロープを設置する工事、老朽化が進んでいるトイレ床打替、昇降口柱補修、外壁等クラック補修の工事に合計88,020千円。電気設備工事として、電気時計、放送卓、防災機器総合盤等の機器更新の工事に合計11,945千円。その他の工事として、警備設備や校内LAN配線の移設等、附帯工事に合計1,487千円。以上合計、101,452千円です。

質問 教職員の負担が大きい給食費の集金業務について改善する考えは。

答 教育長 文部科学省より、学校徴収金会計業務の負担から教員を解放できる環境整備の推進が求められているので、できるだけ早く実現できるように、検討していきます。

質問 教職員の負担が大きい給食費の集金業務について改善する考えは。

答 教育長 文部科学省より、学校徴収金会計業務の負担から教員を解放できる環境整備の推進が求められているので、できるだけ早く実現できるように、検討していきます。



木内 吉英 議員
[協伸クラブ]

産前産後ケアについて

質問 平成28年1月に山梨県と県内27市町村が連携し、健康科学大学産前産後ケアセンターが開設された。本センターは、妊娠中からの様々な相談を受けたり、出産後の不安を解消するため、出産から4カ月後までのお母さん方が宿泊しながら、心と身体を休める場と時間を提供する施設で、宿泊期間は3泊4日程度、基本料金は1泊2食33,900円のところを、県と市が13,900円ずつ負担し、利用者は6,100円を負担している。

利用者は1名、延べ宿泊日数は3日です。なお、平成28年度の出生数は195名です。

て 韮崎駅について

質問 韮崎駅舎は築50年近く経っており、経年劣化が進んでいると思われる。駅舎の大規模改修や建替えの計画は。

答 駅舎の改修は、耐震化工事と同時に待合室の改修等を実施するとJR東日本八王子支社から聞いています。

質問 3月末で閉店した駅構内のキオスクの跡地の有効活用を望んでいるが、現在の進捗状況は。

答 週日、商工会を通じて新規事業者を募集した結果、キオスク跡地は1社から応募があり、現在、八王子支社と今後の展開について協議を進めています。

質問 平成25年の駅前広場改修事業で、雨よけシールドとイルミネーション機能を有した間接照明が設置されたが、現在の本照明の運用は、光度や色も控えめで少し寂しさを感じている。現在、何色を使用し、パターン

等の変更をしているのか、また、点灯時間はどのようになっているのか。

答 イルミネーション機能は、現在、季節ごとに3色を組み合わせた4パターンのプログラムで、午後10時まで運用しています。

特定外来種オオキケンケイグクの駆除について

質問 オオキケンケイグクは、古来から生息する固有動植物を消滅や減少に追い込み、生態系などに被害を及ぼすものとして平成18年特定外来生物に指定され、駆除が必要である。本市でも釜無川河川敷や道路沿いで年々目立つようになっており、早急な対策が必要だと考えるが。

答 広報やホームページを利用して、オオキケンケイグクが特定外来生物であることや駆除方法、対処方法等の周知を図り、繁殖状況や繁殖を防ぐ取り組みを調査研究していきます。

また、地域の清掃活動やボランティア活動で駆除を行う際には、ごみ袋の配布や処理場への搬入に関しての支援も検討しています。



渡辺 吉基 議員
[日本共産党]

生活困窮者の立場に立った生活保護行政について

質問 生活保護率は、平成28年度3月現在で国が1.71%、山梨県が0.83%、本市が0.51%です。本市の保護率が山梨県や他市に比べて低いのはどうしてか。また、生活に困って福祉事務所に生活保護の申請を明確にした場合は、申請を受理すべきです。

答 韮崎市の保護率が他市より低いのは地域の実情によるものと考えます。

なお、申請の意思を明確にされた方については、適切に対応しています。

質問 市福祉事務所が発行している「生活保護のしくみ」というパンフレットには、最初に相談、次に申請という手順が記されていますが、生活保護法からみて正しくありません。このパンフレッ

その他質問

- ◆糖尿病性腎症重症化予防事業について
- ◆「給与所得等に係る市民税・県民税特別徴収税額の決定通知書」について

トの内容を、今後、検討する考えはありますか。

答 厚生労働省の監査事項に一相談者に対しては、保護申請の意思を確認しているか、申請の意思が表明された者に対しては、申請書を交付して申請手続きについての助言が適切にされているか。の項目があるが、本市の対応はどうですか。

答 本人の意思で申請していただき、適切に対応しています。

て 核兵器廃絶について

質問 本年7月7日に、国連会議で核兵器禁止条約が122か国の賛成で採択されました。人類史上初めて核兵器を違法化する核兵器禁止条約です。市長は、平和首長会議に加入されている立場から、被爆者の願いに応え、

核兵器禁止条約に賛成、批准するように政府に働きかけるべきだと思えます。

答 山梨県非核宣言自治体連絡協議会や、平和首長会議などと連携を図りながら考えていきます。

質問 進歩と革新をめざす韮崎の会は、核兵器廃絶平和宣言都市の看板を国道20号線などに設置することを要請してきました。

答 前市長が2007年12月13日に、本庁舎南面に核兵器廃絶平和宣言都市の懸垂幕を設置しました。設置後しばらくの間は通年で掲示されていましたが、数年前から短縮されています。通年で掲示すべきです。

質問 庁舎南面の限られた2カ所を共有しているのに、啓発期間ごとに各種懸垂幕を掲示しているところですか。

答 懸垂幕は、8年にわたつての要請の中で実現したものです。今後、各種懸垂幕を均等に掲示するのであれば、国道20号線に核兵器廃絶平和宣言都市看板を設置していただきたい。

第8回議会報告会

8月20日から26日の間に、市内5会場で8回目となる議会報告会を開催しました。

今回は、昨年の参加者を61人上回る、延べ302人の多くの方に参加いただきました。会場でお答えいただいたアンケートでは、「地域に出向いての機会は重要である」「初めて参加したが、参加者が多く地域への関心の高さに驚いた」「今後も続けてほしい」「課題、取組経過、今後の方針も含めて報告がほしい」「参加者の意見がどのように活かされるのか示してほしい」など、多くのご意見をいただきました。

市民の皆様からの議会活動に対する貴重なご意見であり、議員全員が意識を共有し、皆様の声に応じていく活動を展開していきます。



〔会場別の参加者数〕
 ◇ 韮崎会場： 55人 ◇ 穂坂会場： 73人
 ◇ 北東会場： 50人 ◇ 北西会場： 50人
 ◇ 甘利会場： 74人 ◆ 合 計： 302人

【トピックス】

「議会だより」を電子ブックでご覧いただけるようになりました

□ 閲覧方法

- ①本市のホームページのトップ画面右側のバナー「いつでも にらさき Nirasaki eBooks」をクリックするか、「<http://www.spbook.jp/city-nirasaki/>」にアクセスしてください。
- ②閲覧する広報誌をクリックし、パソコンからは「ブラウザで読む」、スマートフォンからは「アプリで読む」を選択してください。

〔お知らせ〕

スマートフォンで閲覧する場合、事前に「Actibook」という無料アプリのダウンロードが必要です。ダウンロードは「Nirasaki eBooks」のサイトからでもできます。「議会だより」は172号からご覧いただけます。また「広報にらさき」もご覧いただけるのでご利用ください。※通信費用はご利用者の負担になります。

スマートフォンやタブレット端末で議会ライブ中継をご視聴できるようになりました

平成29年第4回（定例会）からスマートフォンやタブレット端末からも議会ライブ中継をご視聴いただけますのでご利用ください。※通信費用はご利用者の負担になります。

編集後記

今秋の10月の第1回臨時会で、私たち7名が新たに議会だより編集委員になりました。「議会だより にらさき」は、市民の皆様をはじめ、多くの方に本市議会の活動状況をお知らせする情報誌であり、今後もご愛読いただけるよう、充実した内容の紙面づくりに努めますので、どうぞよろしくお願ひします。

さて、11月5日に文田健一郎選手の「市民栄誉賞授与式」が東京エレクトロン・韮崎文化ホールで行われました。市民はもとより、日本中に大きな喜びを与えてくれた文田選手に、私たち議員も会場の皆様とともに、心から祝福を贈ってきました。東京オリンピックで金メダルを取るために、今更以上、一層厳しい練習を重ねていく文田選手に、精一杯、エールを送っていきたいと思います。

（田原一孝）

市議会だより編集委員会
 委員長 田原 一孝
 副委員長 小林 伸吉
 委員 山本 雄次
 清水 康雄
 高添 秀明
 宮川 文憲
 守屋 久

- 11月30日 開会
諸報告
市長所信表明
- 12月11日 一般質問
- 12日 一般質問
- 13日 議案審議
財務常任委員会（午前）
総務教育常任委員会（午後）
- 14日 市民生活常任委員会（午前）
産業建設常任委員会（午後）
- 18日 議案審議
委員会報告
閉会

- 上記日程は予定です。定例会前の議会運営委員会において正式に決定されます。 ※議会だより発行前に開会することもあるので、市ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。
- 常任委員会の傍聴を希望する方は、開催日の2日前まで（休日を除く。）に申込手続きが必要です。
- 本会議は、インターネットでライブ中継・録画中継を配信しています。

12月定例会日程〈予定〉